

デジタルハリウッド大学

2022 年度 一般選抜 A 方式

世界史 [60 分]

【 注 意 事 項 】

1. 試験監督の指示があるまでは、問題冊子は開かないこと。
2. 試験監督から指示があったら、解答用紙に氏名・受験番号を正確に記入し、受験番号マーク欄にも受験番号を正確にマークすること。
3. 試験開始の合図後、この問題冊子を開き、16 ページ(白紙ページ含む)揃っているか確認すること。
4. 乱丁、落丁、印刷不鮮明などがある場合は、手を挙げて試験監督に知らせること。
5. 解答は、すべて別紙の解答用紙の解答欄にマークすること。
6. 試験開始から終了までの間は、試験教室から退出できません。
7. 不正行為を行った場合は、その時点で受験の中止と退室を指示され、同日受験したすべての科目の成績が原則無効となる。
8. 解答用紙は試験終了後、回収される。問題冊子は持ち帰っても良い。

第1問 次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

中国では、3世紀に始まる長い分裂と混乱の時代を経て、6世紀末に隋が統一を果たした。隋は、分裂の時代に生み出された諸制度に基づいて国家の基礎を固め、①新しい官吏任用制度によって人材を集めて、中央集権化をはかった。しかし、大運河の建設と度重なる外征は、各地に反乱を引きおこし、隋は統一後わずか30年程で滅んだ。

隋に代わって中国の統一王朝となったのが②唐である。唐は隋の諸制度を受け継いで完成させた。また、太宗・高宗の時代には、北アジアから中央アジアに及ぶ③広大な地域を勢力圏とした。首都の長安は国際都市として栄え、多くの外国人が住み、④外来の宗教も流行した。しかし、8世紀に入ると、その支配体制は崩れ始め、⑤8世紀中頃におこった反乱によって、唐は衰退に向かった。この反乱は鎮圧されたが、9世紀後半におこった黄巢の乱は全国に広まり、唐は10世紀初めに滅んだ。

その後、五代十国の分裂の時代を経て、10世紀後半に建国された⑥宋(北宋)が中国を統一した。宋では、貴族に代わって、⑦経済力のある新興地主層が台頭した。また、宋では、北方民族の圧迫を受けていたことなどから、防衛費がかさみ、国家財政の大きな負担となっていた。こうした問題を解決するため、11世紀後半、神宗によって宰相に起用された(ア)は、新法とよばれる改革を始めた。これは、財政面の改革だけでなく、農民に対する救済策など、多方面にわたる富国強兵策であった。しかし、支配層である官僚や地主・大商人の利害と衝突する内容を含んでいたため、強い反対を受けた。この反対勢力を旧法党とよび、その中心人物が(イ)であった。旧法党と、改革を支持する新法党との対立は長く続いた。

一方、12世紀初め、中国の北部では、情勢が大きく変化していた。中国の東北地方に住み、長い間、⑧遼(契丹)に服属していた女真(女直)が、(ウ)を中心にまとまって独立し、金を建国したのである。勢いに乗った金は、宋と同盟を結び、遼を滅ぼした。次いで、金は、宋の約束違反を理由に華北を占領し、宋を滅ぼした。これに対して、宋の皇帝の一族が江南に逃れて帝位につき、⑨南宋を建国した。

問1 空欄(ア)に該当する人物の名を、次のうちから選べ。

- (1) 董仲舒 (2) 王安石 (3) 秦檜 (4) 岳飛

問2 空欄（ イ ）に該当する人物の名を、次のうちから選べ。

- (1) 司馬光 (2) 司馬睿 (3) 司馬炎 (4) 司馬遷

問3 空欄（ ウ ）に該当する人物の名を、次のうちから選べ。

- (1) 完顔阿骨打 (2) 耶律大石 (3) 耶律阿保機 (4) 李元昊

問4 下線部①を何というか。次のうちから選べ。

- (1) 三長制 (2) 九品中正(九品官人法) (3) 科挙 (4) 郷挙里選

問5 下線部②に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 楊堅によって建国された。
(2) 衛氏朝鮮を滅ぼし、朝鮮半島北部に楽浪などの4郡を置いた。
(3) 財政再建のため、租庸調制に代わって両税法を採用した。
(4) 文化が栄え、絵画では、顧愷之らが活躍した。

問6 下線部③に関して、唐が周辺諸民族を統治するために征服地に設置した機関を、次のうちから選べ。

- (1) 西域都護 (2) 御史台 (3) 市舶司 (4) 都護府

問7 下線部④に関して、唐の時代に流行した祆教は、何という宗教の中国名か。次のうちから選べ。

- (1) イスラーム教 (2) マニ教 (3) キリスト教 (4) ゴロアスター教

問8 下線部⑤に関する次の a ・ b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a . この反乱は、中心となった 2 人の人物の名をとって、安史の乱とよばれる。
- b . この反乱はウイグルの援軍を得て、ようやく鎮圧された。

- (1) a － 正 b － 正 (2) a － 正 b － 誤
- (3) a － 誤 b － 正 (4) a － 誤 b － 誤

問9 下線部⑥に関連して、宋(北宋・南宋)の社会についての記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 交通の要地などに、鎮などとよばれる商業の中心地が発生した。
- (2) 貨幣経済が発達し、銅銭が流通したが、紙幣は用いられなかった。
- (3) 江南の開発が進み、「蘇湖(江浙)熟すれば天下足る」といわれた。
- (4) 日照りに強い早稲種の占城稲が導入され、収穫の安定化がはかられた。

問10 下線部⑦に関して、宋(北宋)の時代に台頭した新興地主層を何というか。次のうちから選べ。

- (1) 藩鎮 (2) 作 (3) 佃戸 (4) 形勢戸

問11 下線部⑧に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 猛安・謀克とよばれる軍事・社会組織を採用した。
- (2) 宋(北宋)との間に澶淵の盟を結んだ。
- (3) 匈奴などととともに五胡とよばれた。
- (4) 後周の建国に協力した見返りとして、燕雲十六州を獲得した。

問12 下線部⑨の首都を、次のうちから選べ。

- (1) 洛陽 (2) 開封 (3) 臨安 (4) 広州

第2問 次のA・Bの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

A フィレンツェは、イタリアに始まる①ルネサンスの最大の中心地として、多くの芸術作品だけでなく、様々な著名人を輩出した。イタリア=ルネサンスの最大のパトロンであるロレンツォ=デ=メディチがフィレンツェの大富豪メディチ家の当主であったことはいうまでもない。なお、②宗教改革の直接の原因をつくったとされる教皇レオ10世はその次男である。そのメディチ家の保護を受けて活躍した③ミケランジェロは、生まれたのはフィレンツェ近郊の町であったが、幼くして家族とともにフィレンツェに移り、そこで育った。詩人のダンテは、フィレンツェの貴族の家に生まれ、同市で政治の要職に就いたが、政争に敗れて追放された。こののち、各地を放浪するなかで、ダンテが著したのが、かの『神曲』であった。そのダンテから大きな影響を受けたボッカチオは、フィレンツェの裕福な商人の子で(ただし、ボッカチオの出生地には諸説ある)、初めはナポリで商人の見習いをしていた。④こうしてフィレンツェで開花したイタリア=ルネサンスはヨーロッパ各地にも大きな影響を与えた。

さらに、フィレンツェからは、⑤大航海時代に関係する人物も出た。コロンブスに大きな影響を与えた天文学者・地理学者のトスカネリ、および、南アメリカを4回探検したアメリゴ=ヴェスプッチは、ともにフィレンツェの人である。

問13 下線部①に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1)ルネサンスの背景には、イスラーム文化やビザンツ文化との接触があった。
- (2)ルネサンスの精神は、古代ギリシアや古代ローマの文化を否定して成立した。
- (3)ルネサンスという言葉は、フランス語で「人文主義」という意味である。
- (4)イタリア戦争の終結によって、イタリア=ルネサンスの繁栄は促進された。

問14 下線部②に関する次の a・b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. イギリスでは、ヘンリ 8 世が自身の離婚問題を直接のきっかけに統一法を制定し、イギリス国教会を設立した。
- b. イエズス会の設立やトリエント(トレント)公会議の開催など、カトリック側でも独自の改革を目ざす動きが強まった。

- (1) a－正 b－正 (2) a－正 b－誤
- (3) a－誤 b－正 (4) a－誤 b－誤

問15 下線部③の作品として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 「ダヴィデ像」 (2) 「最後の審判」
- (3) 「最後の晩餐」 (4) 「天地創造」

問16 下線部④に関して、著作の題名と、その著者名の組合せとして最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 『ドン=キホーテ』－セルバンテス (2) 『愚神礼賛』－ラブレール
- (3) 『カンタベリ物語』－トマス=モア (4) 『ハムレット』－モンテーニュ

問17 下線部⑤に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) ポルトガルのエンリケ航海王子は、ブラジルに漂着し、同地をポルトガル領とすることを宣言した。
- (2) スペインのコルテスは、アステカ王国を滅ぼして首都のテノチティトランを破壊し、メキシコを征服した。
- (3) ポルトガルのバルトロメウ=ディアスは、インド西岸のカリカットに到達し、インド航路を開拓した。
- (4) マゼラン(マガリャンイス)の一行は、スペインのイサベル女王の支援を受け、初の世界周航に成功した。

B ⑥オランダ独立戦争は 1609 年の休戦条約によって一応の終結をみたが、1618 年に勃発した三十年戦争は、多くのヨーロッパの国々が関係する大規模な国際戦争となった。三十年戦争の発端となったのは、⑦神聖ローマ帝国のある地域でおこった新教徒の反乱であった。スペインが旧教側のハプスブルク家の皇帝を支援したのに対して、新教国のデンマークとスウェーデンは新教側に立って介入した。しかし、⑧旧教国のフランスがハプスブルク家に対抗するために新教勢力と結んで参戦するなど、三十年戦争は、次第に宗教対立としての性格が薄れ、純然たる列強間対立としての性格を強めていった。三十年戦争は、1648 年に締結された⑨ウェストファリア条約によってようやく終結したが、30 年にわたって主な戦場となったドイツは甚大な被害をこうむった。

問18 下線部⑥に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1)「オランダ」という名称は、スペインからの独立を目ざす勢力の中心となったホラント州に由来している。
- (2)イギリスのエリザベス 1 世は、オランダの独立を支援し、イギリスの海軍がスペインの無敵艦隊(アルマダ)を破った。
- (3)カトリック教徒の多かった南ネーデルラントの諸州(南部10州)は、ユトレヒト同盟を結成して、スペインの支配下にとどまった。
- (4)この戦争の休戦条約によって事実上の独立を達成したオランダの首都アムステルダムは、国際貿易・国際金融の一大中心地となった。

問19 下線部⑦は、現在の国名でいえばどこの国の一部か。次のうちから選べ。

- (1)ハンガリー (2)ポーランド (3)スイス (4)チェコ

問20 下線部⑧に関して、三十年戦争に参戦した時のフランスの国王名と宰相名の組合せとして最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1)ルイ13世ーリシュリユー (2)ルイ13世ーマザラン
- (3)ルイ14世ーリシュリユー (4)ルイ14世ーマザラン

問21 下線部⑨に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) ルター派とカルヴァン派が初めて公認された。
- (2) フランスが西ポンメルンなどを獲得した。
- (3) フェリペ5世がスペイン王位を継承することが認められた。
- (4) ドイツの諸侯がほぼ完全な主権を認められた。

第3問 次のA・Bの文章を読み、あとの各問いに答えよ。

A 日本の明治維新とよく比較されるのが、清の洋務運動である。清では、①太平天国の乱やアロー戦争などの経験をふまえて、西洋の技術や学問を積極的に取り入れようとする洋務運動が展開された。しかし、明治維新が政治・経済・社会・文化など西洋の文物を総合的に取り入れようとするものであったのに対して、洋務運動のねらいは、「中体西用」というスローガンによく表れているように、西洋の技術や学問のみの導入にあった。このような洋務運動の限界は、清が清仏戦争・日清戦争で敗北したことで露呈するに至った。その反省から、公羊学派の（ ）らを中心として変法運動がおこったが、保守派の強い抵抗にあって、この運動は失敗し、②日清戦争後には西洋列強による中国分割の動きが加速した。こうして、中国社会が大きく動揺するなかでおこったのが③義和団事件であった。

問22 空欄（ ）に該当する人物の名を、次のうちから選べ。

- (1) 林則徐 (2) 康有為 (3) 西太后 (4) 陳独秀

問23 下線部①に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) 洪秀全の率いる太平天国軍は、占領した上海を天京と改称して首都とした。
(2) 曾国藩や李鴻章らの率いる常勝軍の活躍などにより、太平天国は滅んだ。
(3) アロー号事件を口実にイギリスが単独で出兵し、アロー戦争がおこった。
(4) アロー戦争の結果、北京条約が結ばれ、イギリスは九竜半島南部を獲得した。

問24 下線部②に関する次の a ・ b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. フランスは、地理的にベトナムに近い広東省の威海衛を占領し、租借地とした。
- b. 西洋列強による中国分割に対して、アメリカのジョン=ヘイ国務長官は、門戸開放・機会均等・領土保全を求める宣言を出した。

- (1) a－正 b－正 (2) a－正 b－誤
- (3) a－誤 b－正 (4) a－誤 b－誤

問25 下線部③に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) 仇教運動などを背景に、義和団が中心となって大規模な武装蜂起をおこした。
- (2) 義和団の勢力は、「滅満興漢」をスローガンとして北京に入城した。
- (3) 義和団事件に対して、日本とロシアを主力とする 8 カ国連合軍が派遣された。
- (4) 義和団事件の平定ののち、北京議定書(辛丑和約)が結ばれ、列強の北京駐兵権が認められた。

B ④19 世紀後半、欧米列強によるアジアへの帝国主義的な進出が本格化したが、19 世紀末には、これに対する抵抗運動もアジア各地で本格化した。中国の太平天国の乱や義和団事件も、広い意味では、こうした抵抗運動に含めることができる。長らくスペインの支配下にあったフィリピンでは、スペインに留学した知識人を中心として、民族意識の覚醒を目ざす言論活動が行われ、スペインに対する武装蜂起へと発展した。このような情勢下でおこったのが、⑤アメリカ=スペイン(米西)戦争であった。また、ベトナムでは、日露戦争での日本の勝利に鼓舞されて、⑥ドンズー(東遊)運動が組織された。さらに、⑦オスマン帝国、イラン、インドなどでも民族運動が盛んになった。

問26 下線部④に関して、欧米列強による植民地化の圧力を回避し、独立を維持することに成功したアジアの国を、次のうちから選べ。

- (1) タイ (2) セイロン(スリランカ)
- (3) シンガポール (4) ビルマ(ミャンマー)

問27 下線部⑤に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) この戦争がおこった当時のアメリカ大統領はセオドア＝ローズヴェルトであった。
- (2) この戦争がおこった当時、すでにパナマ運河が完成していた。
- (3) この戦争に勝利を収めたアメリカは、ジャマイカを事実上の保護国とした。
- (4) この戦争に勝利を収めたアメリカは、フィリピンなどを獲得した。

問28 下線部⑥に関する次の a・b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. ファン＝ボイ＝チャウがこの運動の中心となり、多くのベトナム人青年を日本へ留学させた。
- b. 日本政府は、フランスに対抗する意味もあって、この運動に対しては、一貫して好意的であった。

- (1) a－正 b－正 (2) a－正 b－誤
- (3) a－誤 b－正 (4) a－誤 b－誤

問29 下線部⑦に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) ティラクは西アジア各地を回って、パン＝イスラーム主義を説いた。
- (2) オスマン帝国では、青年トルコ革命がおこり、ミドハト憲法が停止された。
- (3) カージャール朝の支配下のイランでは、イギリスが持つタバコの独占利権に抵抗して、タバコ＝ボイコット運動がおこった。
- (4) インドでは、全インド＝ムスリム連盟がカルカッタ大会を開き、スワラージなどの4綱領を決議した。

第4問 次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

近年、ウクライナやイラク・シリアなどにおける政治情勢は、混迷を深め、予断を許さない状況にあるが、これらの国々における政治情勢が混迷を深めている根本的原因や歴史的背景の一つといえるのが第一次世界大戦である。

東スラブ文化の重要な源流の一つをつくり出したウクライナは、ポーランドによる支配などを経て、17～18世紀に、ほぼロシアに編入された(ただし、一部はオーストリア領となった)。ウクライナでは、19世紀半ば頃から知識人を中心に民族主義的な運動がみられたが、この運動に少なからぬインパクトを与えたのが、第一次世界大戦中における同盟国側の占領政策である。①第一次世界大戦中では同盟国側と協商国(連合国)側が戦ったが、大戦中におこった②ロシア革命の結果、ロシアは大戦から離脱した。ロシアと(ア)条約を結んだ同盟国側は、ウクライナを含む広大な領域を占領し、ウクライナに傀儡的な政権をつくった。その後、ウクライナは、同盟国側に同調する勢力や、これに反発する勢力、あるいは社会主義者の勢力などが入り乱れた末、再びロシア(ソ連)に編入された(ただし、一部はポーランド領となった)。その後、③両大戦間期の経験などを経て、④第二次世界大戦中の独ソ戦においても、ドイツ軍占領下のウクライナでは、ドイツ側に協力する動きが一部でみられた。

一方、イラクとシリアは、長らくオスマン帝国の支配下に置かれていたが、⑤第一次世界大戦中に展開された秘密外交や、第一次世界大戦後に結ばれた講和条約などによって、イラクは(イ)の委任統治領になり、シリアは(ウ)の委任統治領となった。しかし、オスマン帝国の崩壊後に中東の各地に成立した委任統治領の境界線は、列強の政治的意向に従って画定された側面が非常に強く、第二次世界大戦後のイスラエルの建国などを経て、のちに長く禍根を残すことになった。

問30 空欄(ア)に該当する語句を、次のうちから選べ。

- (1) トリアノン (2) サン=ジェルマン
(3) ヌイイ (4) ブレスト=リトフスク

問31 空欄(イ)・(ウ)に該当する国名の組合せとして最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) イーフランス ウーイタリア (2) イーイタリア ウーフランス
(3) イーイタリア ウーイギリス (4) イーイギリス ウーイタリア
(5) イーイギリス ウーフランス (6) イーフランス ウーイギリス

問32 下線部①に関する記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) この大戦では、ドイツ軍はタンネンベルクの戦いでロシア軍に敗れた。
- (2) この大戦では、戦車や航空機・毒ガスなどの新兵器が投入された。
- (3) この大戦の最中に、反戦平和を掲げる第2インターナショナルが結成された。
- (4) この大戦では、アメリカ合衆国は一貫して中立を保った。

問33 下線部②に関する次の a・b の記述の正誤の組合せとして最も適切なものを、あとのうちから選べ。

- a. 皇帝ニコライ 2 世が退位したのち、臨時政府はただちに「平和に関する布告」と「土地に関する布告」を採択した。
- b. 臨時政府の成立後、メンシェヴィキのレーニンは、「すべての権力をソヴィエトへ」をスローガンとする四月テーゼを発表した。

- (1) a－正 b－正 (2) a－正 b－誤
- (3) a－誤 b－正 (4) a－誤 b－誤

問34 下線部③に関して、1920年代の出来事についての記述として最も適切なものを、次のうちから選べ。

- (1) ドイツは、シュトレゼマン外相のもと、ロカルノ条約に調印した。
- (2) アメリカ合衆国は、民主党政権のもと、経済的な繁栄を謳歌した。
- (3) スペインで成立した人民戦線内閣に対し、軍人のフランコが反乱をおこした。
- (4) 中国では、西安事件の結果、第2次国共合作が成立した。

問35 下線部③に関して、1930年代の次のA～Cの出来事を年代の古い順に正しく並べたものを、あとのうちから選べ。

- A. オタワでイギリス連邦の会議が開かれ、ブロック経済の方式が採用された。
- B. ミュンヘン会議が開かれ、ズデーテン地方がドイツに割譲された。
- C. イタリアのムッソリーニ政権がエチオピアへの侵攻を開始した。

- (1) A→B→C (2) A→C→B (3) B→A→C
- (4) B→C→A (5) C→A→B (6) C→B→A

問36 下線部④に関して、第二次世界大戦中、ドイツ軍占領下のユーゴスラヴィアでパルチザン闘争を展開し、大戦後は、ユーゴスラヴィアの最高指導者としてソ連から距離をとる独自の社会主義路線を推進した人物は誰か。次のうちから選べ。

- (1) ピウスツキ (2) ティトー (3) ホルティ (4) ペタン

問37 下線部⑤に関する記述として適切でないものを、次のうちから選べ。

- (1) この大戦中に、協商国(連合国)の間でサイクス・ピコ協定が結ばれ、そのなかで大戦後にオスマン帝国領を分割することなどが約束された。
- (2) この大戦中に、イギリスは、フセイン(フサイン)・マクマホン協定によって、オスマン帝国領のアラブ人が大戦後に独立国家を創設することを認めると約束した。
- (3) この大戦後、ドイツは、ヴェルサイユ条約によって、アルザス・ロレーヌのフランスへの返還や、巨額の賠償金の支払いなどを課せられた。
- (4) この大戦後、オスマン帝国が協商国(連合国)と結んだローザンヌ条約は、ムスタファ=ケマル(のちのケマル=アタテュルク)の活躍によって事実上廃棄された。

